



学校だより

めざす学校像<安心して過ごせる学校>『毎日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 西村 佳代子

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

令和2年9月18日No.13

加いっ子だより

第2回白鳥中学校区ノーメディアデー(9月22日~24日)の取組の充実

今回は、第1回の結果を振り返り、家庭での生活を見直し、充実させていただきたいと考えています。計画を立てて、時間を有効に使って過ごすことは、大人になっても大事なことです。お子さんと相談しながら、目標に向けて取り組み、実行していけるよう、声掛け等お願いいたします。

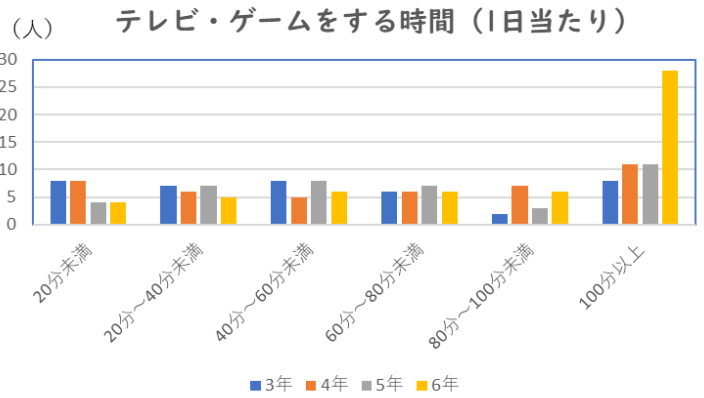
【第1回の結果】

【参考】第1回ノーメディアデーの結果

・学年が上がるほど増加傾向にあります。テレビ・ゲームについては、4年生以上になると平均1時間を超えています。また、1日4時間以上視聴している子どもが中学年以上で一定数います。

■テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴の過剰から心配されること

- ・体力、視力の低下・言葉の遅れ・落ち着きがなくなる
- ・メディアより面白いものを見つけられない
- ・睡眠の質の低下(明るい画面を見続けると、脳は昼だと勘違いし、寝ても疲れが取れにくくなる)
- ・SNSなどによるコミュニケーション疲れ



宿題の有無にかかわらず、家庭学習の時間を少なくとも、「学年×10分+10分」を達成できるようにしましょう。また、テレビ・ゲーム等の時間を決めてみましょう。

三重とこわか国体出前授業(水球競技)

来年(2021年),46年ぶりに三重県で国民体育大会が開催されます。鈴鹿市でも多くの競技が開催され、それらの競技に市内全小中学校が学校観戦(1校1学年)として招待されます。来年度、加佐登小学校は最高学年である6年生が水球競技を観戦する予定です。そこで、学校観戦に向けての前年度の事前学習として、9月8日(火)に5年生が稲生高校へ行き、水球競技について学びました。稲生高校水球部の皆さんからボールの投げ方を教えていただいたり、試合を見せていただいたりし、貴重な体験をしました。



【児童の感想】

- ・キーパーの人は上半身のギリギリまで体がういていました。つくえを上を持ち上げて立ち泳ぎができるなんてすごいなと思いました。し合形式でやっている時、ちゃんと相手の頭や頭の横とかにきれいにパスができていてすごいなと思いました。
- ・一番楽しかったのはボールをゴールに入れる体験です。いつもやわらかいボールで投げているので、ちょっとむずかしかったです。でも、せん手のみなさんは、力強いシュートを決めていてすごいなと思いました。

(裏面へ)

運動会に向けて② 練習での先生や子どもたちのひたむきな姿に心打たれます。

初めての運動会。自分の走る順番は分かったかな？（1年生）



チームの協力が大切です。（2年生）

旗を使いながらソーシャルディスタンス。隊形移動の美しさをご覧ください。（5年生）



リモートでほぐストレッチ。



リモートで児童会役員の話。



毎月の「人権に係る詩」です。印刷室前（2・4年生昇降口前）に掲示してあります。ピンクシャツ運動へのご協力、ありがとうございます。